

新田だより

10月

豊中市立新田小学校
R3(2021).10.1

暑さも和らぎ、紅葉の季節を迎えました。

ふと空を見上げると翳雲が広がり秋到来を実感します。マスクを外して、爽やかな秋の空気を身体いっぱい吸い込みたいという思いに駆られます。

新型コロナウイルス感染拡大を懸念して、10月初めに開催予定だった体育参観を10月28日（木）29日（金）に変更し実施することになりました。今後の学校行事等につきましても、感染状況等によって、止むを得ず延期もしくは中止とする場合がありますのでご理解いただきますようお願いいたします。

お知らせ

5月27日（木）に6年生が参加した「全国学力・学習状況調査」の結果概要が文部科学省から示されました。また、同日に5・6年生が参加した「すくすくウォッチ」の結果概要が大阪府教育庁から送られてきましたのでお知らせいたします。

全国学力学習状況調査結果

「全国・学力学習状況調査」（国語・算数）

○全体の傾向

正答数の分布は多い側に集中し、正答率については、2教科共に全国平均正答率を上回った値を示し良好といえます。

○よくできている点

国語では、「思考・判断・表現」の区分における、「話すこと」「聞くこと」について良好な数値を示しており、本校が取り組んでいるメタ認知力を高める「振り返り活動」やプレゼンテーション力を高めるための日頃の学習活動の成果が伺えます。

算数では、どの領域の結果も概ね良好ですが、「測定」「データの活用」の領域については特に正答率が高く、学習内容を概ね理解し定着が進んでいるといえます。

○課題のある点

国語、算数の両方において、記述式形式の問題の正答率が全国と比べやや低い数値を示しています。普段の学習の中で、目的や意図に応じて、理由を明確にしながら、自分の考えが伝わるように言葉や数を用いて書き表し方を工夫していく必要があると考えています。

大阪府すくすくウォッチ結果



○5年生（国語・算数・理科）

3教科とも正答数の分布は多い側に集中し、正答率については、3教科とも大阪府平均を上回った値を示しており良好といえます。無解答率についても3教科とも大阪府と比べて低い数値を示しており、粘り強く取り組む姿が伺えます。

○5・6年生（わくわく問題）

「食品ロス問題を題材として扱う問題を考えることを通して、社会の諸問題について興味関心を持ち、自ら課題を見出し、調べたり、話し合ったりして解決策を考えようとする態度、技能を育てることを目的とした問題」の正答率は大阪府と比べて非常に高い数値となっています。

また、分類別集計結果においては、「資料の情報を整理して伝える」「自身で考えたことを伝える」「理由や根拠を明確にして伝える」という区分の正答率について、良好な数値を示しており、「伝える」という分類で児童たちの積極的な姿勢が伺えます。

ESD (SDGs) の視点を取り入れた本校の教育活動において、ESD メガネで課題発見⇒調査活動⇒グループで意見交流⇒根拠をもち考えを伝え合い深める(学び合い)⇒学習成果をプレゼンテーション(伝える)⇒意見を受け修正等行う、という一連の探究学習の積み重ねの成果であると捉えることができます。

オンライン授業配信について

厳しいコロナ禍におきまして、登校ができない子どもたちにタブレットを活用し授業配信をおこなっています。

体調をくずしてお休みをしている子どもたちは、まずは療養し元気になることを願っています。そして、オンライン授業に参加できそうな時は参加してください。

学校は本来、集団で学び合いながら成長していく場所です。しかし、新型コロナウイルスにより、不安等で登校できない子どもたちや、自宅待機や療養を余儀なくされている子どもたちがいます。変異するウイルスの脅威にさらされながら、コロナ収束に向けて忍耐と我慢が求められているように感じます。

このような時ですので互いに支え合い励まし合って頑張っていけると良いなと思います。



※臨時休業時におけるICTを活用した学習につきましては、別途、文書でご案内します。

工夫して体育授業をおこなっています！

緊急事態宣言下、変異ウイルスの感染力の強さを懸念し、体育や大人の目の届きにくい休憩時間における運動場での遊びを中止していましたが、体力低下も懸念されることから、朝15分の時間をつかってモジュール(15分×3=45分)体育を教室で行っています。

体育部の先生と高学年の児童会(運動委員会)の子どもたちがメニューを考え、やり方を収録し各クラスで視聴しながら、その場で楽しく身体を動かせるようにしています。併せて、運動場での体育も下のような対策を徹底し、再開しています。

○運動する時以外はマスクを着用する。

移動・集合・休憩などの時はマスク着用。

給水時はマスクを取るので、距離を十分に取る。

○運動時は原則マスクを取って活動する。

その際は私語をしない。

○運動前にマスクを外し、ビニール袋等に入れ、ポケットにしまう。

例：教室から運動場まで(マスク着用)

集合(マスク着用)

整列(児童間の距離が十分取れたらマスクを外す)

活動(活動時“マスクを外す“)

集合(児童が移動する前にマスクを着用)

○子どもたちの体力低下が考えられるため、少しずつ体を慣らしていく。

コロナ感染対策意識調査

フレンドシップ校と意見交流

国際交流委員会は、全校児童(低中高別)対象に緊急事態宣言下におけるコロナ感染対策に関する17項目の意識調査を行いました。

その結果を、集約し、NZアンバリーSの子どもたちへプレゼンしました。先方の校長先生から良い取り組みであると評価していただき、アンバリーSの子どもたちからは質問や意見が多く出されました。

一週間後、9月29日の交流では、アンバリースSからNZでの感染対策についてプレゼンをしてくれました。

NZの子どもたちの感染防止対策への考えや実態は、私たちと同じところもあれば、まったく違うところもあることが分かり、驚く場面がいくつかありました。

物の考え方、発想、捉え方の違いによるものなのですが、「なるほど」とうなずいたり、「えーそうなの」と驚いたりする場面が多くありました。

例えば「うがい」の文化がないこと、マスクを付ける基準が異なること、どうしてそう考えるのか、その理由を質問してくる等です。具体的に、本校の感染リスクについての考えに「何故そのような対策を？」と考えを求められる場面がありましたが、そこは、日本人特有の奥ゆかしさからなのか、答える機会を逃してしまいました。子どもたちにとり、「根拠を述べて説明する」や「臆することなく意見を交わす」点では、少しハードルが高いように感じています。

今回の交流は、コロナ感染対策をテーマにした意見交流でしたが、根拠をもち考えを伝える大切さ、それぞれ考え方には違いがあること、なるほど、と違いを受け入れる気持ちが必要であること、自分たちにとって当たり前に行っていることが、所変わればそうではないことを直接対話で実感する貴重な体験になりました。

*交流で知ったことについて、交流員会から全校児童へ発信していくことになっています。

【参考】国際交流委員会コロナ意識アンケート
Covid-19 awareness survey

- Q1物の貸し借りはしていない？
- Q2栄養をしっかりとっている？
- Q3手洗いはこまめにしている？
- Q4睡眠はしっかりとっている？
- Q5家に帰ったらしっかりうがいをしている？
- Q6水分をしっかりとっている？
- Q7適度に体を動かしている？
- Q8こまめに換気をしている？
- Q9嘘の情報に振り回されない？
- Q10思いやりをもっている？
- Q11人との距離を意識している？
- Q12マスクを正しくつけている？
- Q13体調の変化に敏感になっている？
- Q14咳エチケットを意識している？
- Q15リスクを恐れている？
- Q16心の距離を離していない？
- Q17友だちのことも考えている？



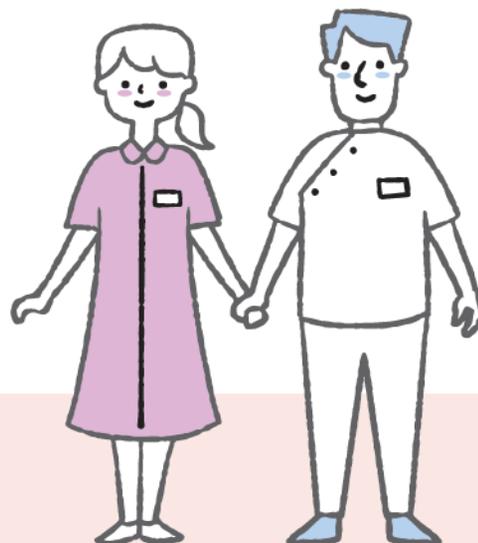
お願い

- PCR受検される際、受検日・受検結果を必ず学校へご連絡ください。
- 安全面から、登校後に忘れ物を取りに帰ることは禁止しています。学校でも重ねて指導をしていますがご家庭でもお子様と確認ください。
- 9月24日から放課後こどもクラブ移設工事が始まりました。期間は、R4(2022)年3月末までの予定です。登下校時には警備員の配置により安全確保に当たります。不便をおかけしますが、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。
- 登校前に熱等風邪症状がある場合の登校は控えていただくよう再度お願いいたします。
- 9月24日から放課後こどもクラブ移設工事が始まりました。期間は、R4(2022)年3月末までの予定です。登下校時には警備員の配置により安全確保に当たります。不便をおかけしますが、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。
- 登校前に熱等風邪症状がある場合の登校は控えていただくよう再度お願いいたします。

豊中市教育委員会からのお知らせとお願い

豊中市立小・中学校の 学校看護師として はたらいてみませんか？

学校看護師さん
大募集！



期末手当
あり！



● 募集内容

| | |
|------|--|
| 対象 | 看護師免許（正看護師）があり、かつ、1年以上の病院勤務経験のある方 |
| 内容 | 豊中市立小・中学校に在籍する障害のある児童生徒の医療的ケア |
| 勤務日 | （平日）週4日～5日 または 児童生徒課が指定する日 |
| 勤務時間 | 8:00～16:30 のうち 週30時間 （週4日）7時間30分 または（週5日）6時間00分 |
| 勤務地 | 市内の小・中学校 市立豊中病院（柴原阪大前駅） 及び 教育センター（蛍池駅） |
| 給与 | 月額196,050円（R3.4月現在）、 別途 期末手当あり |
| その他 | 通勤手当（上限あり）、社会保険（健康保険、雇用保険、厚生年金） |

● 問合せ

市立豊中病院 病院総務課 職員係
豊中市柴原町4丁目14番1号 〒560-8565
電話：06-6843-0101

ブランクがあっても大丈夫。
丁寧に指導します。
まずはお問合せください！

豊中市では、障害のある子どもと障害のない子どもが、「ともに学び、ともに育つ」教育を推進しています。医療的ケアの必要な子どもの学校生活を支え、子どもの教育の保障を図るため、豊中病院と教育委員会が連携し、学校に看護師を派遣しています。

あなたの手で、地域の学校に通う子どもたちをサポートしませんか。

